

西南学院同窓会熊本県支部 近況報告



87期

米原 史敏

商学部商学科87期 卒

1987年西南を卒業し、はや30年が経ちました。私は在学時西南ミニコミ編集部所属し「ちょびつ」と言う情報誌発行に携わっていました。発行日に学内で配布するとあつという間に無くなった記憶があります。「勝手にアイドル」と銘打つ表紙の女性を探すためチャペルを素通りし学食に通い、撮影で糸島方面の海によく出掛けました。合宿旅行や学祭の模擬店、色んな思い出が溢れ出て止まりません。西南での4年間は私にとって正に一生の宝物です。

今や携帯、スマホ、インターネット等による情報通信環境の激変に伴い、学生のライフスタイルも大きく様変わりしています。それに比べて私たちの学生時代は不自由でアナログな時代でしたが、その中で青春を謳歌出来た事がむしろ有難く思えます。

卒業後、新聞社に就職し35歳で保険代理店に転職し帰郷。常に人と接する仕事をしています。折に触れ学生時代に学んだ多くの事が凄く役立つと感じる場面が数多くあります。

西南が今の私を支える大きな柱である事に改めて感謝の気持ちで一杯です。創立100周年を迎え今後も日本に世界に数多くの西南スピリットを持つ優秀な人材を輩出され、次の100年へ向けて更なる発展を遂げられるよう心からお祈り申し上げます。



13期

新地 由佳

文学部英文学科 卒

みなさん、初めましてこんにちは。13期卒業の新地由佳と申します。

私の大学時代はアルバイトで旅行代金を貯め、長期休暇ごとに友人と海外旅行を楽しんでいました。学生時代に訪れた国は9か国、現地では自分の知らない世界が広がっており、多くの発見や学びがありました。そしてもっと自分の価値観を広げたいという思いから大学を1年間休学し、カナダのバンクーバーに語学留学をしました。バンクーバーはさまざまな国籍・文化・宗教が混在しているので考え方や生活習慣に驚くこともありました。それぞれの「違い」を受け入れ、お互いを尊重することの大切さを学びました。

現在の仕事についてですが、日本政策金融公庫という政府系金融機関で融資審査の仕事をしています。この仕事は、経営状況や今後の事業の見通しについて経営者の方と面談を行い、融資の可否を判断する仕事です。今後は、お客様に対して経営に関するアドバイスや役立つ情報を提供できる「提案力」を身に付けられるよう努めていきたいです。



99期

山本 圭一

商学部商学科 卒

学生時代は、西新の6畳1間のアパートに住んでいました。バスケットボールサークルに所属しており、ある日、私の部屋でメンバーと2人で飲んでいたら仲間が集まり始め、最終的に13人がすし詰め状態でいるんなことについて語り明かしたことは今となっては良い思い出です。

社会人となって十数年が経ち、学生の時に持っていた根拠のない自信や未知なるものに挑んだチャレンジ精神が懐かしく感じます。経験を重ねた結果、慎重になり過ぎ判断力や行動力が鈍ってきたなど、この文章を書きながら自分を振り返っています。

現在は故郷の商工会議所で地元事業所への経営指導や地域活性化の事業に携わっています。中小企業を支援する上で、西南で学んだ簿記や経営学等が今の私の基礎となって役立っています。仕事を通して故郷に恩返しをしたいと日々邁進しています。

私生活では今でも社会人サークルでバスケットボールを続けています。40代になり体力の衰えを感じるばかりですが、みんなとプレイをしているとたまにあの楽しかった学生生活が蘇る瞬間があり、まだまだ続けていきたいと思いがんばっています。



15期

櫻木 美緒

国際文化学部国際文化学科 卒

15期に卒業致しました櫻木と申します。私は大学時代、バスケットボール部の主務兼マネージャーをしていました。選手のことを第一に考え、試合で結果を残せるよう練習環境の整備や練習試合の確保、また県外での試合では交通手段や宿泊先の手配を主にしておりました。それに加え、部活の経理も担当しておりました。4年間、チーム内で楽しい時もあれば、衝突することもありましたが、今では家族のような存在となり大学生活で一番思い出に残るものとなりました。

現在、学生時代に二度の短期留学経験に刺激を受け、旅行会社に勤めております。仕事内容は営業をはじめ、プランや見積作成、手配、添乗、精算まで全てを一人で完結しているため、日々鍛えられております。最近では旅行だけでなく、九州や全国規模のMICEに伴う宿泊手配や運営側にも携わる機会が増え、幅広く仕事をしております。これからも日々是精進をモットーに頑張っていきます。

今年、宮崎支店から地元の熊本支店に転勤しましたので、まだまだ仕事が多くありません。社員旅行や出張などありましたら、国内外問わずお気軽にお声かけ下さい！

最後に、震災から約4ヶ月が経とうとしております。熊本県がいち早く元の生活に戻れるよう皆様と力を合わせて頑張っていきたいと思っております。

事務局便り

西南学院創立100周年を5月14日に控えた記念すべき祝賀会の年に、熊本県は4月14日16日と2度にわたる震度7に見舞われ、思いもかけない100周年の年を迎えました。100周年に先立って、多くの皆様にチケットの購入等ご協力いただき、熊本のたくさんの同窓生の仲間と出席の予定でしたが、少し淋しい出席となりました。それでも、この日を楽しみに出席いただいた熊本の皆様と、祝賀会の会場でお会いすることができましたことは、嬉しいことでした。

総会は1,200人もの出席者で、西南の益々の繁栄を祈り、又100周年に多大に尽力されながら3月に亡くなられた末吉前会長に感謝状が送られました。

引き続き記念祝賀会は、4,500人もの出席者の中、冒頭に熊本地震で亡くなられた方への黙とうで始まり、財津和夫、陣内孝則等のスペシャルゲストと共に、熊本の食材を配慮したおいしい会食等、楽しい時間を共有することができました。又100周年記念募金は現在、熊本県支部で136,305円となっており熊本県支部の名前が「西南学院百年館」の銘版に刻銘されます。皆様のご協力心より御礼申し上げます。

最後に、今年も熊本県支部の総会の季節がまいりました。熊本震災後、皆様それぞれに大変な時期とは思いますが、「創造的復興」の為に、熊本の元気を本部の皆様へ届けられるよう沢山の皆様の出席をお待ちしております。

事務局 古崎喜代子

編集/西南学院同窓会熊本県支部事務局

〒861-3107 熊本県上益城郡嘉島町上仲間394-6 (株)こざき内
TEL. 096-237-3291 FAX. 096-237-3292

E-mail: info@kumamoto-seinan.main.jp

URL <http://kumamoto-seinan.main.jp/>

★事務局では会報で近況報告をして頂ける方を募集しております。ご希望の方は事務局までご連絡下さいませ。

西南学院創立100周年 記念式典・講演会

The 100th Anniversary Ceremony

熊本県支部からも
参加してきました



2016.05.14



会場全景



院長式辞



記念講演



未来宣言



祝賀演奏



来賓紹介



応援指導部チアリーダー



ゴスペルクワイア



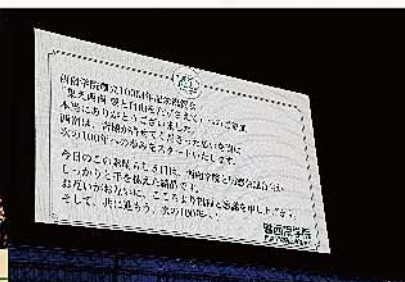
会食風景



校歌斉唱



学長閉会挨拶



エンドロール



大学同窓会会長挨拶



高等学校同窓会会長挨拶



中学校同窓会会長挨拶



会場全景・賛美

※記念式典・講演会の詳細については、1枚目の今村支部長の御挨拶、および、2枚目の事務局便りをご覧ください。

